

人間に成る 仏に成る

—医療と宗教を考える—



たばたまさひさ
田畑正久先生

1949年、大分県生まれ。九州大学病院、国立中津病院、東国東広域病院院長を経て、現在宇佐市の佐藤第二病院医師。飯田女子短大客員教授。「歎異抄に聞く会」「国東ビハーラの会」主催。医学博士。著書に『今、今日を生きる』『生と死を見つめて—医療と仏教が共にできること—』『老・病・死の現場から』ほか多数。

VS.



しがらきたかまる
信楽峻麿先生

1926年、広島県生まれ。龍谷大学教授、龍谷大学学長を経て、現在同大学名誉教授。仏教伝道協会理事長。文学博士。教団改革運動に関わり、靖国問題、脳死臓器移植問題などさまざまな社会問題に積極的に取り組む。著書に『仏教の生命観』『親鸞における信の研究』上・下『教行証文類講義』全9巻『真宗の大意』ほか多数。

健康で長生きであれば幸せでしょうか—。

今日医療の現場では、科学的合理主義のものの見方の限界に気づいた人々が、「いのちの質」を問いながら、終末期医療（ホスピス）などに積極的に取り組んでいます。その中では宗教、とくにブッダ釈尊以来、生老病死を大きな課題としてきた仏教への関心が高まっています。

ここに、公開講座『現代と仏教』の第2回を開催いたします。医療の最前線で仏教の学びを続けておられる田畑正久先生をお迎えし、宗教と医療のあり方、仏教の生死観を共に学んでいきたいと思ひます。

- 講演 田畑正久先生
「人間に成る仏に成る—医療と宗教を考える—」
- 対談 田畑正久先生 VS. 信楽峻麿先生
- 日時 7月25日（水）15時～18時
- 場所 **オリエンタルホテル広島**
広島市中区田中町6-10
TEL 082-240-7111(代)
- 参加費 2000円



【お問い合わせ・お申し込み】

甘露の会事務局 西林寺 河野行昭 安芸郡坂町坂東3-14-17 TEL082-885-0018・FAX820-1800